

大阪府待機児童対策協議会 平成30年度第3回協議会

議事概要

日時 平成31年1月28日(月) 10時～11時30分
場所 大阪国際がんセンター 1階大講堂
出席者 府内市町村(出席41、欠席2)及び大阪府

1 保育士等の子どもの優先入所について(KPIの設定)

- w 「保育士等の子どもの優先入所」のKPIについて、協議の上、以下の通り設定
- w 達成時期：2020年(平成32年)4月 ※必要に応じ、継続して協議

◆KPI

- ①居住する市町村内の保育所等への勤務を条件とせずに、市町村の圏域を超えて利用調整し、保育士等の子どもの優先入所の取扱いを行う自治体の増加
- ②保育士等の子どもの優先入所等の取扱いを行う自治体の増加

2 特区小規模保育事業について(事例紹介)

平成30年12月17日の国家戦略特別区域諮問会議において区域計画認定された堺市から、提案の背景やねらいを説明。

3 保育人材の確保について(意見交換)

主な意見

- 〇 保育士・保育所支援センターを通じて保育人材確保の事業PRや潜在保育士や就職を考えている方へのアピールを実施していきたい。
- 〇 潜在保育士が働くにあたり何を求めているか調査の上、直接アプローチをする必要がある。

4 今後の協議事項(案)について

- w 保育人材確保のKPIの設定を予定している。
- w 次年度以降の新たな協議テーマ案として、病児保育の広域利用や医療的ケア児の受入れ等を扱ってはどうか。

主な意見

- 〇 これ以上協議事項を増やす場合、議論の收拾がつかない可能性がある。
- 〇 病児保育を実施しておらず、今後実施を検討したいので、テーマに上げてほしい。